

[標準様式例 7-3]

## 契約結果及び契約の内容

業務の名称	デジタル道路地図データベース更新業務
業務概要	<p>この業務は、平成22年度版デジタル道路地図データベースを平成24年3月までに開通が予定されている新規供用路線や、道路改良等が実施される箇所の情報を含む最新情報への更新を行うものである。</p> <p>デジタル道路地図データベースは「道路網及び道路地図に関する数値情報」であり、行政においてはVICSや各種道路管理システム、交通分析など、民間においてはカーナビゲーションシステム、電子地図など、官民双方で利活用するための共通基盤として整備され広く利用されている。</p>
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 下保 修 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約年月日	平成23年 6月23日
契約業者名	財団法人日本デジタル道路地図協会
契約業者の住所	東京都千代田区平河町一丁目3番13号
契約金額	¥33,600,000円(税込み)
予定期格	¥35,343,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>財団法人日本デジタル道路地図協会は道路網及び道路地図に関する数値情報の調査研究を行うとともに、その標準化を推進し、これを広く普及すること等により、道路及び道路交通の情報化に貢献することを目的として設立された財団法人である。</p> <p>同財団は1988年からデジタル道路地図データベースに関する「全国デジタル道路地図データベース標準」をはじめとする各種の標準を策定し、これら著作権を保有管理するとともに、これまで各標準によって整備された官民共通基盤であるデジタル道路地図データベースの著作権を国土交通省各地方整備局等と共有している。</p> <p>また、その目的から利用者別のデータは一体不可分であることから、デジタル道路地図データベースの整備更新にあたっては、これを利用する国土交通省と民間利用者の双方の費用負担のもと、同財団によって一元的に行われている。</p> <p>このため、同財団はデジタル道路地図データベースの整備更新を行える唯一の法人であり、競争に付すことが出来ない。</p>
業務場所	関東地方整備局管内
業種区分	測量業務
履行期間(自)	平成23年 6月24日
履行期間(至)	平成24年 3月20日
備考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。